

資料 3

平成21年度 地域自治区振興事業予算要求書 集計

支所名 浜 益

(単位:千円)

事業区分	事業名	新・継 事業期間	要求額	事業費						備 考	
				国庫補助	道支出金	地方債	その他財源	一般財源	内基金充当		内特財
地域協働 補助	浜益区民コミュニティ普及推進事業 (区民カレンダー制作)	継続 H18～	240					240	240	0	[本庁所管] 企画調整課 [支所所管] 地域振興課 (企画振興・広報広聴)
地域協働 補助	浜益「いっぺ、かだれや」林道ウォーク事業 (林道ウォーク開催)	新規 H21～	550					550	550	0	[本庁所管] 商工労働観光課 [支所所管] 産業振興課 (商工観光)
	計		790	0	0	0	0	790	790	0	

事業区分欄は、地域自治区振興事業【地域協働事業(補助・直営)・経過措置事業】を記入 **例 地域(補)**
内特財欄の上段には財源充当名【負担金(地域住民負担)】

平成21年度(当初要求・補正要求)



地域自治区振興事業予算調書(新規・継続)

事業名	浜益区民コミュニティ普及推進事業
-----	------------------

要求額	240千円 (240)	(02款 03項 01目 区民カレンダー製作事業費)	要求課名	地域振興課(企画振興・広報広聴)
(財源内訳)		該当テーマ	担当者名	小島 工
国庫支出金		1 地域協働推進事業	関連課名	企画調整課
道支出金		事業の目的(事業立案の検討視点など)	・浜益区における各種行事や暮らしに役立つ各種情報等を掲載した区民カレンダーの製作配付により、地域の一体感の醸成と地域コミュニティの推進、地域づくりに寄与することを目的とする。 ・3ヵ年(H18~20)実施し、地域協議会からの意見(評価)を経て事業評価を行った上で、事業目的や事業効果を考慮し、特色ある地域づくりへの効果が大きい本事業を継続する必要がある。	
市債		事業の概要	・浜益区民カレンダーの製作 ・掲載内容 浜益区における学校行事、健康診断、福祉行事、ごみ収集関係、公共交通(バスダイヤ表等)情報、公共施設電話帳等のほか区民の暮らしに役立つ各種情報等や区民の懐古写真を掲載。 ・利用対象 浜益区13自治会全世帯、公共施設等	
その他財源	240	事業の方法(対象など)	(石狩市) <ul style="list-style-type: none"> 行政の年間行事予定など情報提供 製作費の助成 企画編集委員会への支援、各種資料収集支援 (実行委員会) <ul style="list-style-type: none"> 実行委員会の編成(区内の自治会連合会、地域協議会、商工会、農協、漁協、観光協会の代表者) 事務局(商工会職員、観光協会職員及び支所担当職員) 印刷発注、各世帯へ配付 企画会議、編集委員会、資料収集 	
一般財源		事業の効果	・浜益区の各種行事や暮らしに役立つ各種情報、区民の昔懐かしい写真を掲載した区民の便利帳的なカレンダーを製作し、区民全世帯で利用することにより、地域の一体感を育み、地域コミュニティの一層の推進による地域づくりが図られている。 ・行政と区民との情報の共有により行政への関心(参加)意識、連帯感の高揚が図られている。 ・自治会や各種団体等の行事設定などにも幅広く活用され、重複回避の措置が講じられている。(区内が1保1小1中1高であることからそれぞれの大まかな行事の情報が網羅されている。)	
特定財源名及び補助率・充当率		今後の事業計画	・配付は世帯毎ではあるが、配付回数を重ねる度に活用は全区民に広がりつつあり、生活必需的な位置づけにある。(各家庭の共有話題) ・平成18年度より平成20年度まで3ヵ年実施し、平成21年度以降の継続要望が非常に高い。 ・3ヵ年(H18~20)実施の経過とその事業評価内容、地域の声を踏まえ、さらに平成23年度まで継続実施することが妥当と考える。 ・さらなる工夫による広告枠の増大などの取り組みにより段階的に補助金等を抑え、いずれは自力での製作をめざす。	
浜益地域づくり基金 [補助率]事業費の1/2以内 [充当率]100%		事業費の積算根拠	・浜益区民カレンダー制作費(印刷製本費) (仕様)A3版 34P 2色 H/グリップ付 W/リング $1,100部 \times 457円 \times 1.05 = 527,835円$ $527,835円 \times (補助率)1/2以内 = 240,000円$	
要求額のうち今年度限りのもの		事業量の増に伴う人員の要求	・なし	
千円		【成果指標】	【総コスト試算】 (千円)	
千円		活用する区民の人数 ・配付する世帯数	当該事業費(直接経費)	240 0
		1,900人	間接経費	
		目標年次 H21	職員給与費	0.0人 0
		H21達成見込み H20見通し H19実績	臨時職員費	0.0月 0
		1,900人 860世帯 880世帯	その他()	
			総コスト ~	240 0
計	0千円		(参考)H20指標単位当たりコスト	0 0

注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。
 3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。

2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(B4又はA4版)

地域自治区振興事業予算調書(新規・継続)

事業名	2009浜益「いっぺ、かだれや」林道ウォーク
-----	------------------------

要求額 550千円 (財源内訳) 国庫支出金 道支出金 市債 その他財源 550 一般財源	(7款 1項 3目 観光費) 該当テーマ 1 地域協働推進事業 事業の目的・概要 浜益の観光振興に欠かせない要素が「自然資源の活用」と「市民マンパワーの結集」であり、本事業は今後の浜益観光の試金石として、「森林」という自然資源を活用した新しい観光スポットの開拓と「市民参加」を促し住民主導の観光によるまちづくりを推進することを大きな狙いとする。 	要求課名 産業振興課 担当者名 商工観光担当 袴田 / 渡辺 関連課名														
特定財源名及び補助率・充当率 地域自治区振興補助金 補助事業名: 補助率: 1 / 2	事業の方法(対象など) (誰を) 1. 対象 【市内及び道内外の自然愛好家、健康に関心のある家族・グループ・個人】 (何を) 2. 事業内容 生の自然を体感する【林道ウォーク】をメインイベントに据え、森林の楽しさや大切さ学ぶ普及啓発事業を実施 (誰が) 3. 実施主体 観光協会を事務局とし、商工団体・体育団体・森林活動団体、さらに市民参加促進の観点から自治会を加えた実行委員会を組織し、参加者・市民の視点を取り入れた事業を推進する。市(支所)も実行委員会の構成となり全面的にサポートする。また事業を継続的かつ安定した運営を図るため広くスポンサー企業を募る。 (いつ) 4. 実施時期 初年度は第1次産業との連携、「食」と「観光」を図る観点から、浜益ふるさと祭りと同日開催したが、参加者から一定の評価を得ながらも、運営体制や地元住民との交流をより充実させる必要があることから、20年度同様実施時期を9月下旬の日曜日(または、ふるさと祭りに併せて)とする方向で検討する。 (どこで) 5. 実施場所 3年連続10kmコース(竜神沢線~浜益線~浜益実田線)をとしたが、21年度はコースの一部変更を予定を視野に、顧客満足度の向上と事業の定着化を図る。 6. 事後検証 継続して参加者にアンケートを行い、事業の検証をするとともに、参加者の要望を次年度の事業計画立案に反映し事業内容の充実を図る。															
要求額のうち今年度限りのもの 千円 千円 計 0千円	事業の実績 第3回開催より <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>参加者申込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウォーキング一般</td> <td>187名</td> </tr> <tr> <td>ウォーキング小学生</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>マラソン一般男子2クラス</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td>マラソン一般女子2クラス</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>森林環境教室 (ウォーク37名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>298名</td> </tr> </tbody> </table> 今後の事業計画、見直し点 1. 事業運営への「民」の関与を高め、創意工夫と市民・参加者のニーズにマッチした魅力的な事業の展開を図る。 2. 本事業を契機として、森林を観光スポットとして日常的に人々が訪れて楽しむことができるようにする。 3. 参加料、企業等協賛金による事業運営への転換を図るため、経済波及効果を高める内容とし、企業等の投資意欲を促進する。 事業費の積算根拠(事業の目的、実績、今後の方向性を踏まえたものであること) ~別紙~	区分	参加者申込数	ウォーキング一般	187名	ウォーキング小学生	16名	マラソン一般男子2クラス	79名	マラソン一般女子2クラス	16名	森林環境教室 (ウォーク37名)		合計	298名	
区分	参加者申込数															
ウォーキング一般	187名															
ウォーキング小学生	16名															
マラソン一般男子2クラス	79名															
マラソン一般女子2クラス	16名															
森林環境教室 (ウォーク37名)																
合計	298名															

注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。 2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(原則A4版) 3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。